

令和5年度 北海道本別高等学校 学校経営シラバス

領域	項目	今年度の目標	目標達成のための評価指標
学校経営	信頼され 選ばれる 学校づくり	地域・保護者等への教育活動の周知	・学校通信の発行、学校Webページのタイムリーな更新、オープンスクールや説明会における教育活動の魅力や特色が伝わる積極的な情報発信がなされているか。
		魅力ある教育活動による生徒の確保	・コミュニティ・スクールを活かした地域との連携・協働した活動や、小中学生や保護者、地域の方々が行きたい・行かせたいと思う魅力ある教育活動を行っているか。
		学校評価に基づく教育活動の活性化	・学校評価での学校経営の項目評価「達成できている」との回答が8割以上となっているか。
	活気ある 組織体制	教職員間の情報共有と協働体制の構築	・学校課題を共有し意思疎通と合意形成による教育活動や学校運営参画意識の醸成がなされ、活気ある学校づくりに努めているか。
		働き方改革を意識した業務の精選と効率化の推進	・働き方改革手引「Road」等をもとに、時間外勤務・業務縮減に向けた取組や休暇取得の促進、メンタルヘルスも含めた健康増進がなされているか。
	教職員の 資質向上	組織的な研修体制の確立と授業改善	・教育の動向を踏まえて現在求められる教育やキャリアステージに応じた研修など資質向上の取組を行っているか。
		教育公務員としての服務規律遵守の徹底	・教育公務員として必要な倫理観や道徳観を持ち、職務を果たすことができているか。相互牽制のもと適切な会計処理ができているか。
教育活動	学習指導	基礎的・基本的な知識・技能を習得させる指導の充実	・観点別評価による指導と評価の一体化が図られているか。また、学力学習状況調査や授業評価アンケート等で「授業が分かる」と回答する割合が8割以上となっているか。
		生徒の特性に応じた指導と主体的・協働的な学びの実現	・ICTの活用、遠隔授業など個別最適な学び及び主体的・協働的な学びの一体的な実現に向けた取組がなされているか。
		探究活動における課題解決力と創造力の育成	・地域と連携・協働した探究活動に教科等横断の視点が取り入れられ、生徒の主体的な課題解決や探究活動のねらいを達成させる指導がなされているか。
		国際理解教育における国際的視野や多様な価値観の育成	・ALTと効果的に連携した教科指導、実用英語検定の積極的な受験の促進、異文化交流への主体的な参加など、英語を学ぶ意義を感じさせる指導がなされているか。
	生徒指導	地域から信頼される生活態度及び生活習慣の形成と維持	・学校の組織的な対応、地域・保護者との連携・協働した活動による問題行動等の未然防止や生徒への継続した指導・支援がなされているか。
		いじめのない安心して学べる健全な学習環境の形成と維持	・いじめは絶対に許されない旨の啓発や、毎月の振り返りシートに基づく全校面談、いじめの芽となる事象への丁寧な対応など、いじめ根絶に向けた活動が機能しているか。
		生徒会活動の充実と主体的に考え行動できる態度の育成	・よりよい学校生活を目指して、学校行事の在り方や校則の見直し等について検討し、生徒、保護者、地域の方々と議論を継続して実施しているか。
	進路指導	進路目標の実現に主体的に取り組む態度と能力の育成	・生徒への適切な情報提供、模擬試験前後の指導など、進路実現のための継続した指導、取組の成果を実感させる機会の設定、その他多様な支援を行っているか。
		勤労観・職業観及び己の在り方・生き方を考える態度の育成	・探究活動、インターンシップ、進路説明会、まなびの部屋、遠隔講習など進路活動への積極的な参加を促したり、自己の適性や将来の生き方を考えさせているか。
		生徒・保護者・地域への進路指導に係る情報提供と発信	・生徒のキャリア意識の向上のための目的や意義を理解し、地域・保護者に適切かつ効果的に情報提供や発信をしているか。
	健康・安全指導	生徒の健康・安全への意識の醸成	・様々な教育活動の機会を通して、命と健康の大切の意識を高めさせ、身体的・精神的に良好で安定感のある学校生活を過ごさせているか。
		保護者や関係機関等と連携した教育相談体制の充実	・教育支援員会などでの生徒の困り感に対する教職員間の情報共有とその支援や、保護者や関係機関と連携した取組がなされているか。
		教職員の危機管理への対応	・事故の未然防止、災害や感染症対策など危機管理についての迅速な対応や、危機管理に関する学校メールの活用がなされているか。